

ブエナビスタの14

全40口 | 1口175万円 (総額7,000万円)

提供 ノーザンファーム 生産 ノーザンファーム 繋養 ノーザンファームYearling



キングカメハメハ 鹿 2001	キングマンボ Kingmambo 鹿 1990	Mr. Prospector	Raise a Native
		Miesque	Gold Digger
	*マンファス Manfath 黒鹿 1991	*ラストタイクーン	Nureyev
		Pilot Bird	Pasadoble
メス 鹿毛 2014.2.3 生	ブエナビスタ 黒鹿 2006	*サンデーサイレンス	*トライマイベスト
		スぺシャルウィーク 黒鹿 1995	Mill Princess
		キャンベンガール	Blakeney
		ピワハイジ 青鹿 1993	The Dancer
		*アグサン	Halo
			Wishing Well
			マルゼンスキー
			レディーシラオキ
			Nijinsky
			Foreseer
			Lord Gayle
			Santa Luciana (16)

POINT ポイント

近代日本競馬史に燦然と輝く実績を残し2011年に引退してから3年半、待ち望んでいた瞬間がとうとうやってきました。伝説の名牝に非サンデー系最良の父が掛け合わされ、究極の速さ・強さ・美しさを備えて、世界の頂点を目指すためにこの世に生を受けた存在、それが本馬です。順調な放牧過程を経て右肩上がりの成長曲線を描いているところは募集時期の母と重なります。加えてほどよく丸みのあるプロポーション、いかなる事にも動じない精神面の強さや芯の太い性格も酷似しており、大舞台への挑戦でも不安はありません。日本競馬のかつてない領域へ、伝説の幕が上がります。

FAMILY 母系

母の父 スペシャルウィークは門別産、10勝、ダービー-JPN1。【BMS: 主な産駒】エピファネイア(ジャパンC-G1)、クラリティスカイ(NHKマイルC-G1)、ヴェルデグリーン(アメリカJCC-G2)、ユールシンギング(セントライト記念-G2)、タガノグランバ(ファルコンS-G3)、タガノブルグ(NHKマイルC-G1 2着)、ジェネラルグラント(全日本2歳優駿-JPN1 2着)

母 ブエナビスタ(06 スペシャルウィーク)年度代表馬、最優秀2歳牝馬、最優秀3歳牝馬、最優秀古牝馬(2回)、9勝、ジャパンC-G1(芝2400m)、同2着、天皇賞(秋)-G1(芝2000m)、同4着、オークス-JPN1(芝2400m)、桜花賞-JPN1(芝1600m)、ヴィクトリアマイル-G1(芝1600m)、同2着、阪神ジュベナイルフィリーズ-JPN1(芝1600m)、京都記念-G2(芝2200m)、チューリップ賞-JPN3(芝1600m)、有馬記念-G1 2着(2回)、宝塚記念-G1 2着(2回)、札幌記念-G2 2着、秋華賞-G1 3着、エリザベス女王杯-G1 3着、UAE入着、ドバイ シーマ クラシック-G1 2着。本馬が初仔

祖母 ビワハイジ(93 Caerleon)最優秀2歳牝馬、4勝、阪神3歳牝馬S-JPN1、京都牝馬特別-JPN3、札幌3歳S-JPN3。産駒
ジョドヴィーヴル(牝 ディープインパクト)最優秀2歳牝馬、2勝、阪神ジュベナイルフィリーズ-G1、チューリップ賞-G3 3着
アドマイヤオーラ(牡 アグネスタキオン)4勝、京都記念-G2、弥生賞-JPN2、シンザン記念-JPN3、ダービー-JPN1 3着。種牡馬
サンダレアル(牝 ゼンノロブロイ)2勝、フローラS-G2、秋華賞-G1 5着、[◎]
アドマイヤジャパン(牡 *サンデーサイレンス)2勝、京成杯-JPN3、菊花賞-JPN1 2着、弥生賞-JPN2 2着、皐月賞-JPN1 3着。種牡馬
トーセンレーヴ(牡 ディープインパクト)6勝、エプソムC-G3、洛陽S-OP、同3着、アイルランドT-OP、プリンシパルS-OP、アルメリア賞、青葉賞-G2 3着、毎日杯-G3 3着、キャピタルS-OP 3着、[◎]
ビワワールド(騾 *ブライアンズタイム)3勝、ラジオたんぱ杯2歳S-JPN3 4着
ファインセラ(牝 *サンデーサイレンス)北関東(公)2勝、中央4勝、藻岩山特別。産駒
ラロメリア(騾 キングカメハメハ)3勝、外房特別